



定例記者会見資料	
平成28年10月21日	
担当課 (担当者)	中核市推進局 (田中)
電話 (内線)	0857-20-3125 (市役所内線 2105)

中核市移行に向けての動きが進んでいます！

ー 鳥取市「中核市移行シンポジウム」を開催しますー

人口減少と超高齢社会の中にあって、鳥取市は、市民サービスの維持・向上と、山陰東部圏域全体の発展の基礎を築くため、平成30年4月1日の中核市移行を進めています。

今後、国（総務省・厚生労働省）ヒアリング（平成29年1月頃）へ向けた具体的な協議や、市議会へ中核市指定の申出議案の提出（平成29年2月頃）など、具体的な手続きを進めていきますが、鳥取市が今後も魅力と活力にあふれ、山陰東部圏域の未来に向かって発展するまちであるためには、国と地方の役割分担や住民・事業者と行政との連携強化は不可欠です。

このような中、市民の皆さまと長期的な視点に立って中核市『鳥取市』の将来像を考えるため、「中核市移行シンポジウム」を開催いたします。

記

- 主催 鳥取市
- 後援 鳥取県
- 日時等

日 時	場 所
平成28年11月24日(木) 14時00分～16時30分	鳥取市民会館 大ホール (鳥取市掛出町12番地)

- 内容 (1) 基調講演 「中核市移行と地方の未来」

講師 一橋大学 副学長 ^{つじ たくや} 辻 琢也 氏

- パネルディスカッション 「中核市移行とまちの将来像」

コーディネーター 公立鳥取環境大学 副学長 小林慎太郎 氏
 パネリスト 鳥取市立病院地域医療総合支援センター センター長 足立誠司 氏
 ゆうゆうとっとり子育てネットワーク代表 山田康子 氏
 鳥取商工会議所青年部 直前会長 田中健志 氏
 ㈱鳥取銀行 ふるさと振興部長 入江到 氏
 鳥取市長 深澤義彦 氏

アドバイザー 一橋大学 副学長 辻 琢也 氏

- 参加者数 一般市民300名（見込み）
- 参加費 無料
- その他
 - 手話通訳があります。
 - 自治会・町内会を通じて、チラシ回覧等によるお知らせを行います。（10/20～）
 - とっとり市報11月号の記事掲載によるお知らせを行います。

- 今後の日程

時 期	内 容
28年度	H29. 1月頃 総務省・厚生労働省ヒアリング
	2月頃 中核市指定申出について市議会に議案提出
	3月頃 市議会で中核市指定申出の議案を議決
29年度	4月頃 県知事に中核市指定の同意を申入れ
	5月頃 県知事が県議会に中核市指定の同意の議案提出
	6月頃 県議会で中核市指定の同意について議決
	7月頃 県知事から鳥取市への同意
	7月頃 総務大臣へ中核市指定を求める申出
11月頃	政令立案（総務大臣） 中核市指定の閣議決定、政令公布
平成30年4月1日	中核市へ移行